

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年01月27日

計画の名称	豊中市における安全で快適な公園・緑地づくり													
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	豊中市													
計画の目標	豊中市においては、近い将来開設後30年以上経過する公園が全体の半数を占めることになり、同時に公園施設も一斉に老朽化を迎え、安全・安心のためにも対応を迫られることになる。 このことから、豊中市では公園施設長寿命化計画に基づいて、効率的・効果的な公園施設の改築・更新を進め、安全で快適な公園・緑地づくりを推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		150	A	150	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
	R2当初	R4末	R6末	
1	整備計画期間における公園施設長寿命化計画に基づき、必要な改築・更新を実施した公園施設（遊具）数の割合を0%（令和2年度）から100%（令和6年度）に増加させる。			
	整備計画期間における公園施設長寿命化計画に基づき必要な改築・更新を実施した公園施設（遊具）数の割合	0%	55%	100%
	改築・更新を実施した公園施設（遊具）数／改築・更新が必要な公園施設（遊具）数×100%			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供

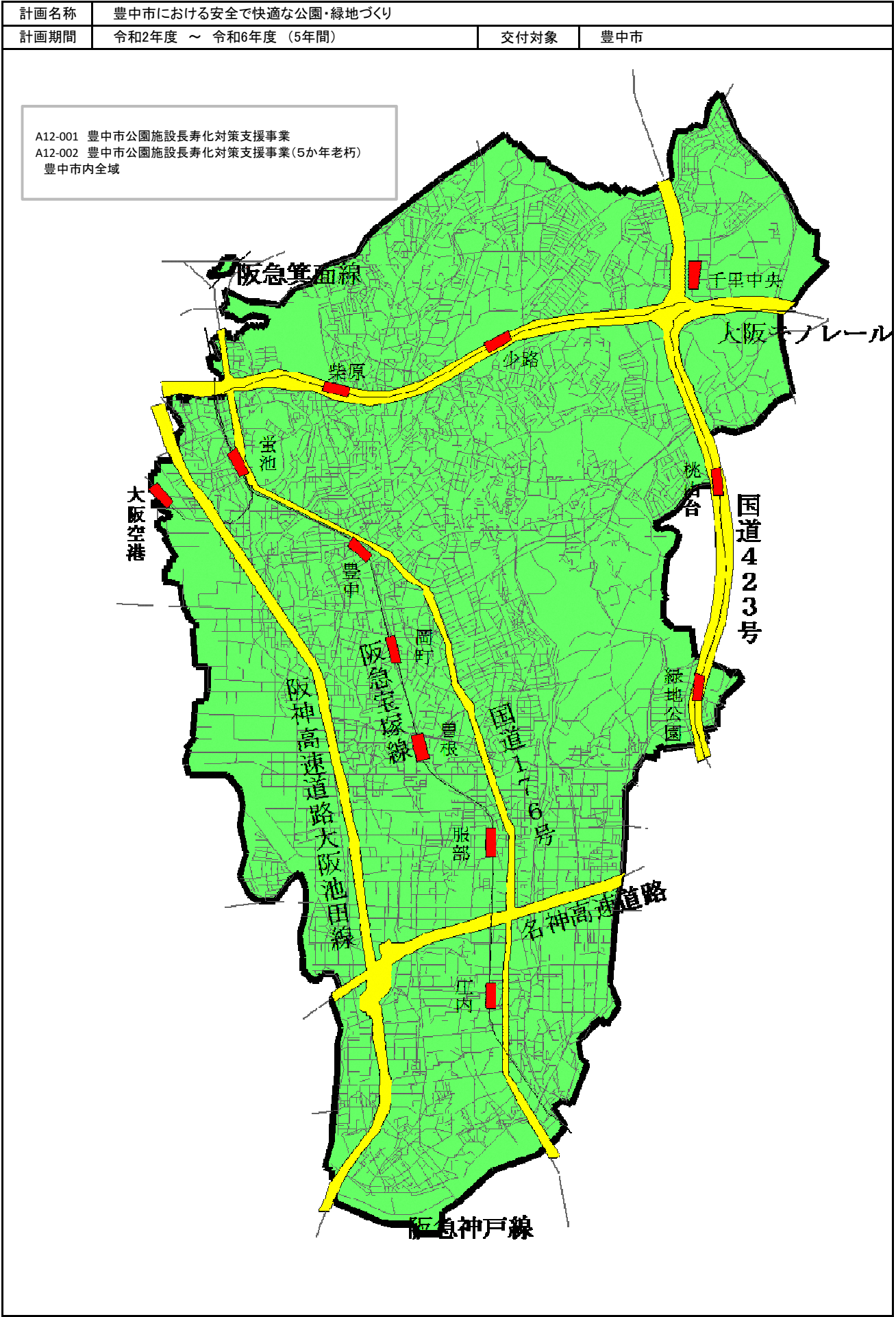
A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	豊中市	直接	豊中市	－	－	豊中市公園施設長寿命化 対策支援事業	遊具の改築・更新	豊中市		■	■	■	■	127		策定済	
	A12-002	公園	一般	豊中市	直接	豊中市	－	－	豊中市公園施設長寿命化 対策支援事業（５か年老 朽）	耐用年数９割を超過した等の 緊要な対応が必要な遊具の改 築・更新	豊中市	■	■	■	■	■	23		策定済	
											小計							150		
											合計							150		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	11	15	16	16	17
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	11	15	16	16	17
前年度からの繰越額 (d)	0	11	0	0	0
支払済額 (e)	0	26	16	16	17
翌年度繰越額 (f)	11	0	0	0	0
うち未契約繰越額(g)	11	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	100	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	事業計画の再検討				

(参考図面)



事前評価チェックシート

計画の名称： 豊中市における安全で快適な公園・緑地づくり

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①基本方針との適合等 1) 都市公園における遊具の安全確保に関する指針と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
①基本方針との適合等 3) 上位計画（豊中市総合計画）等と整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性等 1) 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性等 2) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
④計画の具体性 1) 調査に基づき計画を立てている。	○
III. 計画の実現可能性	
④計画の具体性 2) 事業熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境 1) 事業実施を阻害する課題・問題点はない	○